

新年のご挨拶



大阪府信用金庫健康保険組合
理事長 須戸 裕治

あけましておめでとーございませう

組合員ならびにご家族の皆さまにおかれましては、すこやかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、日頃より当健康保険組合の事業運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、長らく続いた新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、経済・社会活動の正常化が大きく進みました。明るい兆しが見える一方、健康保険組合の財政状況は、高齢者医療制度への多大な支援金負担、医療技術や薬剤の進歩に伴う医療の高度化、新型コロナウイルス感染症に対する診療報酬上の特例措置などにより大変厳しいものとなっております。

政府は、今後も続く超高齢化や人口減少社会を見据え、出産育児一時金の一部を後期高齢者医療制度が支援する仕組みの導入や、後期高齢者の保険料の見直しを含む健康保険法等の一部改正を行いました。世代間格差の縮小、能力に応じた公平な負担という観点では一歩前進したと考えていますが、現役世代の負担軽減効果は十分とは言えません。持続可能な医療保険制度の構築に向け、さらに実効ある改革の実現が望まれるところです。一方、前期高齢者納付金については、被用者保険者間の格差是正の観点から一部に報酬調整が導入されま

すが、現役世代の負担軽減という改革の趣旨を踏まえれば、これ以上の報酬調整の拡大は認められません。

さて、本年は、4月から第3期データヘルス計画および第4期特定健診・特定保健指導が始まります。特定健診の質問票の項目がより詳細に把握できる内容に見直され、特定保健指導ではアウトカム評価を導入し、より成果を重視するようになるなど、健康保険組合の要である保健事業の見直しが実施されます。また、秋には従来の保険証の廃止が予定されていますが、当健康保険組合では、昨年の10月時点ですでに66%の方がマイナ保険証の利用登録が完了しています。まだ登録されていない皆さまも「しんきんけんぽ」でお知らせしている多くのメリットをぜひとも実感していただきますよう、マイナ保険証の利用登録をお願いします。

当健康保険組合では、生活習慣病をはじめとする疾病の発症・重症化予防に重点をおき、データを活用した保健事業をさらに推進してまいりますので、各種健診や健康づくり事業を積極的にご活用ください。引き続き日々の健康づくりに留意され、医療費節減にご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとって実り多き一年となりますことを祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。